

無憂樹

御恩報謝

令和6年5月号

浄尊寺
熊本市西区田崎
1-4-39
TEL・FAX
096-354-6530



先月から雨の日が続いており、一足早く梅雨がきたみたいです。個人的には洗濯物が乾かないなど不満もありますが、畑の作物や植物にはとても嬉しそうで、いきいきとしております。雨が降らないと作物は育ちません、そのすがたに雨の大切さも教えてもらいます。

さて今年5月12日が母の日になります。以前聞いた話になります。ある大学生の方が企業の入社試験をうけられたそうです。筆記試験を合格

されて次は面接試験をうけることになり、色々な対策をされて面接に臨まれました。そして面接試験当日、学生の方が部屋に入ると、その企業の社長さんが面接をされました。すると社長さんがこう言われたそうです。「ところであなたは今までお母さんの体を洗ったとがありますか」学生の方は「いえ、洗ったことはありません」と答えました。すると社長さんは「それでは今日お母さんの

体をどこでもいいから洗って、明日また来て感想を教えてください」と言われました。

家に帰って学生の方は色々考えられたそうです。今更体を洗わせてほしいとは、やはり照れくさくて言えないし、母も突然そう言われても困るだろうし・・・それで考えた結果、母の足を洗わせてもらおう、足であれば母も洗わせてくれるだろうと思いい、仕事から帰ってくるのを待っていました。母が帰ってきて学生の方が「今日企業の面接でお母さんの体を洗ってきてくださいって言われたんだ、だから考えたんだけど足を洗わせてほしい」と伝えると、母も息子の入社のためならと用意

してあつた洗面器の中に足をつけました。学生の方は母の足に触れて驚きました。母の足は丸くて柔らかいと思っていたけど、実際にはゴツゴツしてとても硬い足でした。その時学生の方は泣き崩れたそうです。「自分を育てる為に・・・」翌日面接で学生の方は社長さんに「これから一生母を大切にします」と伝えたそうです。

日々の生活で御恩に気づいていくのはなかなか難しいことかもしれませんが。大切な方が亡くなつてはじめて大きな御恩があつたと知らされることもあります。だからこそお仏壇に座らせていただきましょう。なによりの御恩報謝です。